

令和 5年 2月 17日

熊本県病院薬剤師会会員 各位

熊本県病院薬剤師会 会長 齋藤 秀之
学術委員長 牛島 智子

令和4年度 熊本県病院薬剤師会学術研究発表会 開催のご案内

謹啓

会員の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、この度、会員の皆様に日頃の成果を発表していただくための学術研究発表会を開催いたします。この会が皆様の情報交換や議論する場となりますよう多数のご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

日 時 令和 5年 3月 11日(土) 14:00～17:15

場 所 熊本県薬剤師会館 2階 講堂 ※当研修会は**現地開催のみ**となります
熊本市中央区萩原町10-6 TEL.096-370-5800

参加費 500円(ただし、病薬会員、熊本県薬会員、熊本市薬会員および学生は無料)

研修単位 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 2単位 申請中 (Ⅱ-6:2単位)

- * 集合研修での開催となるため、感染対策にご協力をお願いいたします。
 - ・37.5℃以上の発熱、咳、倦怠感、咽頭痛等の体調不良がある場合はご参加をお控えください
 - ・会場内では常時マスク着用の徹底をお願いいたします。
- * 参加人数を事前に把握するため、熊本県病院薬剤師会 WEB 研修システム (iryoo.com) への事前参加登録をお願いいたします。登録期限は、3月10日14時とさせていただきます。また、事前参加登録がない場合でも研修会の参加は可能です
- * 研修会終了後に、WEB 配信システム (ryoo.com) にてオンデマンド配信を予定しております。オンデマンド配信の詳細につきましては、後日、熊本県病院薬剤師会のホームページにてご案内いたします。
なお、オンデマンド配信の視聴による日病薬研修単位の付与は行いません。ご了承ください。

<プログラム>

14:00~14:05 開会

14:05~15:05 一般講演

司会：楠本 将裕（熊本市民病院）

大山 高廣（熊本大学病院）

「肝細胞癌患者におけるレンバチニブの蛋白尿発現リスク因子の解析」

済生会熊本病院 高橋 周平

「デュラグルチドの忍容性に影響を与える患者側因子の検討」

熊本中央病院 得能 正裕

「災害医療に携わる薬剤師育成への取り組み」

熊本赤十字病院 上田 賢太郎

「血清トラフ濃度25 $\mu\text{g}/\text{mL}$ を目標としたテイワ®ラニ維持投与量に関する後方視的検討」

熊本大学病院 近藤 昭志

「血中クロザピン濃度シミュレーションの運用に向けての取り組み」

明生病院 森田 和弥

————— 休 憩 15:05~15:15 —————

15:15~17:15 シンポジウム

シン・ヤクザイシを目指す～広がる薬剤師業務のシン世界～

司会：岩田 一史（熊本赤十字病院）

森崎 崇文（熊本機能病院）

「返却薬の再利用における一包化錠剤仕分け装置 TABSORT の導入及び F-WAVE との連携による有効性と安全性の検討」

熊本セントラル病院 中野 早緒里

「外来自己注射指導の薬剤師の関わりと課題」

熊本大学病院 山下 諒祐

「当院の周術期薬剤管理加算取得の取り組みと今後の課題」

熊本医療センター 吉永 光辰

「回復期の栄養管理とポリファーマシー、PIMs との関連」

熊本リハビリテーション病院 松本 彩加

「熊本機能病院薬剤部が行っている地域連携推進の取り組み」

熊本機能病院 下田 賢一郎

17:15 閉会